

知的好奇心を高め、科学的探究力を持つ理科教員を育成。

高等学校や、6年一貫の中等教育学校で活躍できる「教職専門性の高い教員」の養成を目指します。

探究活動を視野に入れた教科カリキュラムを編成して高校生の知的欲求に応えるほか、対話的な学習活動を導入して高校生の学びの資質・能力を育むように、教科学習のマネジメント力を備えた教員を育成します。

4年間の学び

高等学校教育専攻理科専修の学びは、自然科学の専門領域である物理学、化学、生物学、地学と、教科教育学としての理科教育学の5学修領域で構成されています。1年次から2年次までは、これら5学修領域の基礎的な学問内容に加えて一部発展的な内容についても学びます。特に2年次では、高等学校理科探究A(物理学)、高等学校理科探究B(化学)、高等学校理科探究C(生物学)、高等学校理科探究D(地学)の授業を履修する中で、主体的に自然科学探究に取り組みます。こうした1、2年次の学びが高校理科教員として必要となる探究活動の指導力の基礎を育てることになります。2年次後半までに5つの学修領域から自らが探究したい領域を決めて、3年次から研究室に属することになります。3年次以降は各学修領域の履修モデルに従って、より専門性の高い科目を学んでいきます。そして、4年次では4年間の学びの集大成として研究室の教員の指導を受けながら卒業研究を行い、その成果を卒業論文としてまとめます。



■ 主な授業科目

- 物理学
- 化学実験
- 地学
- 高等学校理科探究(化学)
- 物理数学
- 物理化学演習
- 地球環境科学
- 物理学実験
- 生物学
- 地学実験
- 高等学校理科探究(生物学)
- 基礎物理学演習
- 生物学基礎演習
- 基礎地球科学フィールドワーク
- 化学
- 生物学実験
- 高等学校理科探究(物理学)
- 高等学校理科探究(地学)
- 有機化学演習
- 生物学持論
- 中等理科教育法

取得できる免許

[卒業要件に含める免許状]

高等学校教諭一種免許状(理科)

[取得を優先して薦める免許状]

中学校教諭一種免許状(理科)

◎特別支援学校教諭二種免許状

[所定の科目履修で取得可能とする免許状]

◎高等学校教諭一種免許状(情報)

◎の免許状は、いずれか1つを選択し取得を目指すことが可能です。

先輩Voice

学校教員養成課程 高等学校教育専攻 理科専修4年
学校法人札幌光星学園札幌光星高等学校出身



「理科探究活動」をはじめ、
知的好奇心を高める
多彩な学びを自ら実践。

魅力は、専門的な学びを追究できること。研究内容や方法など、先生方は学生の意思を第一に考えてくださり、所属する化学研究室では、世の中の問題を「高分子化学」の側面からアプローチする方法を模索しています。教育現場で重視される新しい学びを自ら体験する機会もあり、「高等学校理科探究」の授業では、理科的課題を発見・設定し、仮説を立て、実験、考察を行う「探究活動」を実践しました。この他、フィールドワークや科学館訪問など、本学で経験した充実した学びを、生徒たちに伝えていきたいです。

■ 2022年2年次後期の時間割(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	高等学校理科探究B	電磁気学II	学校体験活動I	中等理科教育法C I	スポーツII
2時限		応用物理学演習	学校体験活動I	物理化学A	
3時限	地学II	道徳教育の理論と方法	この時間を使って「学校体験活動I」の事後指導やガイダンスを行うことがあります。	物理学実験 生物学実験	
4時限	キャリアデザインII			物理学実験 生物学実験	化学II
5時限	キャリアデザインII				

*上記時間割で示した授業科目以外に2年後期の必須科目として遠隔方式(オンデマンド型)で実施される「発達障害のある児童生徒理解基礎」や「外国人児童生徒支援教育」があります。